

9月定例議会

行政報告(1)

平成26年9月定例議会は、9月9日に開会、26日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告と上程された各議案の大綱質疑、また、17日と18日には一般質問が行われました。19日からは、各常任委員会で付託された議案を審議し、26日の最終日に採決が行われました。

9月定例議会の行政報告の概要についてお知らせします。

総務部関係

■総務課

平成26年度職員採用試験は、大学卒一般行政職及び保健師に合わせ32人の応募があり、7月27日にノースアジア大学で第1次試験が実施されました。また、高校卒一般行政職及び消防吏員には、合わせて41人の応募がありました。また、建築士には応募がありませんでした。第1次試験は9月21日にノースアジア大学で行われました。

7月10日に発生した台風8号と梅雨前線に伴う大雨による被害は、道路の公共土木施設1か所、農地・農業用施設9か所、7月19日に発生した阿仁合地区集中豪雨による被害は、住家の床下浸水が2棟です。また、8月1日に発生した大雨による被害は、田冠水12ヘクタール、農地・農業用施設12か所、8月6日から11日

に発生した大雨による被害は、住家の床下浸水1棟、道路の公共土木施設4か所、田冠水12ヘクタール、農地・農業用施設12か所、林道16か所です。なお、土砂崩れにより県道1か所、市道1か所(継続中)を通行止めにする措置をとりました。

■総合政策課

北秋田市・郡選出秋田県議会議員との意見交換会を8月1日に開催し、定住促進事業や阿仁熊牧場のリニューアル事業、歩行空間整備事業などの重点推進事項と、医師確保や高規格道路の早期整備など、国・県に対する要望事項等について意見の交換を行いました。

移動行政懇話会を8月4日から8日の日程で合川、森吉、阿仁、鷹巣の各地区で開催しました。市からは定住促進基本方針や国民文化祭等について報告し、周知と協力をお願いしました。



▲まちづくりや行政課題を市民と語り合った移動行政懇話会

国民文化祭内陸線アート事業で美術展を予定している旧浦田小学校をはじめとする会場で、地元自治会など多くの市民の参加による清掃ワークショップを行いました。

■内陸線再生支援室

平成26年度秋田内陸地域公共交通連携協議会が、7月4日に開催され、秋田県と北秋田、仙北両市の秋田内陸線に対する今年度の支援内容等が再確認されました。

7月12日には、秋田内陸線を支援・応援する北秋田、仙北両市の各種団体による平成26年度第1回秋田内陸線支援団体情報交換会がセントラル合川を会場に開催されました。この情報交換会は、昨年度から継続的に開催されており、今回は8団体、18人が参加し、各種団体等からの活動報告の後、秋田大学北秋田分校の濱

財務部関係

■財政課

平成26年5月21日から8月18日までの工事等発注状況(500万円以上)は63件、契約額は19億1578万9千円です。

■税務課

平成26年度の当初課税状況は、市民税の納税義務者数が1万4771人、課税額は9億2428万9千円です。国民健康保険税は5784世帯、課税額は5億6577万6千円です。

市民生活部関係

■生活課

4月から7月までのクリーンリサイクルセンターへの北秋田市分のごみ搬入量は、3946トンで、前年同期比219トン、5・25%の減少です。種類別では、可燃物が3215トンで前年同期比4・79%の減、不燃物が199トンで1・97%の減、容器包装リサイクル法に基づく主要7品目は532トンで8・90%の減少です。

7月31日に市役所本庁舎で、北秋



▲犯罪や非行防止を訴えた社会を明るくする運動の市民集会

田市クリーンリサイクルセンターエネルギー回収推進施設建設工事の第1回事業者選定審査委員会を開催しました。平成24年4月稼働の現焼却施設は既に24年が経過し、修繕費も増大していることから、新たな焼却施設の建設事業者を総合評価一般競争入札で選定するために設置したもので、今後入札を行い、今年度中には建設事業者を選定する予定です。

健康福祉部関係

■福祉課

第64回社会を明るくする運動は、7月13日の米代川花火大会会場において、のぼりの設置やうちわ等の配布でPR活動を行い、7月22日には文化会館で、各関係機関・団体から約250人が参加し犯罪や非行の防止を訴える市民集会を開催しました。



▲約190人が参列し恒久平和を誓った戦没者追悼式

平成26年度北秋田市戦没者追悼式を、8月26日に文化会館で開催しました。戦後69年を経て恒久平和の誓いのもと、関係者並びに遺族190人が参列し、北秋田市関係戦没者1700人余りの英霊の遺徳を偲び、黙とう・献花を行いました。

消費増税に伴う負担軽減のための一時金である「臨時福祉給付金」及び「子育て世帯臨時特例給付金」は、7月14日より申請受付を開始しました。8月28日現在の申請状況は、臨時福祉給付金が54%、子育て世帯臨時特例給付金が78%で、申請期限は10月14日です。なお、8月までの申請者に対しては、9月末の支給を予定しています。

「北秋田市子ども・子育て会議」を8月25日に開催しました。この会議は、平成27年度に施行される子ども・子育て支援法に基づき各自治体が策定する「子ども・子育て支援事業計画」について審議するものです。第1回の会議では、委員への委嘱状交付を行い、「子ども・子育て支援新制度」「ニーズ調査の結果」「北秋田市子ども・子育て支援事業計画(草案)」について説明しました。今年度内に「北秋田市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

■高齢福祉課

介護保険の7月末現在の要支援・要介護認定者数は2846人で、その内サービス受給者が2411人、認定者数に対する受給率は84・72%、前年同期比で認定者数63人、サービス受給者25人の増加です。

■医療健康課

4月から7月までの市立3診療所の外来患者数は、次のとおりです。阿仁診療所では、内科3341人で前年同期比133人の減、外科3957人で前年同期比34人の減、歯科1279人で前年同期比80人の増です。合川診療所は、4088人で前年同期比160人の減です。米内沢診療所は、内科5602人で前年同期比211人の減、小児科532人で前年同期比13人の減、整形外科1420人で前年同期比102人の増、脳血管外科368人で前年同期比10人の増、心臓血管外科107人



▲小学1年生が食について楽しく学んだ食育ジュニア

で前年同期比25人の増です。献血実施状況は、7月末現在で全献血者数が310人です。「北秋田市新型インフルエンザ等対策行動計画」は、政府及び秋田県の「新型インフルエンザ等対策行動計画」を踏まえて策定しています。母子保健事業は、乳児と中学生のふれあいを目的として「思春期ふれあい体験事業」を実施し、阿仁中学校と鷹巣南中学校の3年生合わせて34人が参加し、乳児とのふれあいを体験しました。食育推進事業は、小学1年生対象の「食育ジュニア」を7月25日から31日までの日程で市内4会場にて実施し、合わせて82人の参加がありました。今後も関係機関と連携し、幼少期からのより良い食習慣の定着を図っていきます。